

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 八代港湾工業株式会社

※基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
※「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
※【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with columns for '分類', 'No.', 'チェック項目', '基本', 'チャレンジ', '具体的な取組み', and '主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)'. The main body is divided into two sections: '組織・公正な取引' (rows 1-11) and '労働・人権' (rows 12-21). Each row contains specific measures and their corresponding SDG goal and target numbers.

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 八代港湾工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・油性ペンキなど有害化学物質をあらかじめ把握し、社内規定に則り専門業者に処理を委託するなど適正な管理、処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・社内照明器具を蛍光灯からLED照明に全て交換するなど省エネに努めている。また、簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出し社員にさらなる省エネの徹底を周知している。						7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・車両や建設機械について、アイドリングストップを徹底するとともにクールビズ、ウォームビズにより冷暖房の使用の節減に努めている。また、簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出し、社員にさらなる抑制を周知している。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4		13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・河川工事等の際に汚濁防止施設を設置するなど環境に悪影響を与えない取組みを徹底している。また、工事現場では花植栽など修景緑化に努めている。さらに自社周辺の敷地の清掃活動を定期的の実施し、環境に配慮する取組みを実践している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化と裏紙の利用を促進している。 ・建設廃材をできるだけ路盤材として再利用する取組みを推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・現場事務所、社内で節水器具を使用し、節水に取り組んでいる。また、現場事務所では雨水を溜めてトイレの洗浄水として活用するようにしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・トイレットペーパー、工具類など優先的にリユース品を購入するようにしている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●							6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・省エネタイプのクローラークレーン2機を新たに導入するなどエネルギー使用率の改善を意識して取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・レジ袋の使用を禁止しマイバック利用を徹底している。 ・熊本県の「くまもと マイ・リバー・サポート事業」の協定を締結し、年に2~3回全社員参加でプラスチックゴミの回収など河川の美化活動に取り組んでいる。												12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 八代港湾工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																										
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・発注機関の検査結果を全社員と共有し、サービスの品質向上に向けて指摘事項の精査・現場での対策の検討、徹底を図っている。クレーム等があれば業務課が相談窓口となりすぐ対応している。 ・ISO9001の認証、品質記録管理規定を設け実践している。			3.9						9		12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・誰もがわかりやすい案内標識の設置やウォシュレットの導入、文書の文字のポイントを上げ見やすくするなど誰もが利用しやすい環境整備に努めている。									9.1	10	11.7									17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・工事看板や砂防ダムの残置型枠などは県産材を使用している。また、各種贈答品については地元産品を優先して活用するようにしている。		2.3					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・河川内での工事やダム工事の際にその安全性と作業効率の向上、工期短縮に役立つ「組み立て式台船」を考案し、その普及に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3	2.4						8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域で実施される河川環境美化活動や球磨川環境清掃活動等に積極的に参画している。 ・地域の自治活動に寄附を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ハザードマップを確認し職場の目立つところに掲示し社員に周知徹底している。 ・年1回会社全体と工事現場ごとの避難訓練を行うようにしている。				4							11.5		13.1				16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・水防団員(6人)を編成し、地域の水防活動に参加している。 ・海難事故発生時は救助活動を実施するようにしている。	1.5			3	4					10.2	11.5		13.1				16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsの県登録を機に登録内容を中心にSDGsの社員研修を実施。(2022/4/27)年1回の頻度で今後も社内教育の場を設け、普及に務める。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験・インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元の工業高校や農業高校の高校生を中心にインターンシップの受け入れを毎年実施している。				4					8.6		10.2								17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の高校を訪問し募集活動を行うとともに、ハローワークや建設業協会主催の就職行事に積極的に参加し、地元若者の雇用に努めている。					4.4				8.5	8.6									17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3	4.4	4.5				8.6		10.2	12	13	14	15			17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。